



第23回通常総代会 終了のお礼

蒸し暑い日が続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

6月24日(火)第23回通常総代会が奈良商工会議所にて開催され、皆さまのご協力をおもて全議案賛成多数により承認いただきました。無事終了できましたことを心よりお礼申し上げます。

総代総数 199名

出席総代数 190名 ※議長を除く

(本人出席50名、代理人出席0名、書面議決書140名)

第1号議案:賛成 多数 反対 0票 保留 4票

第2号議案:賛成 多数 反対 1票 保留 4票

第3号議案:賛成 多数 反対 1票 保留 6票



また、午後からは懇親会として、島村菜津さんに「スローフードが紡ぐ豊かな食とくらし」と題して講演いただきました。スローフードとは、生産者ファースト、子どもたちへの食育、地域食材の価値化を大切にする事で食の多様性を守る試みなのだというお話に、たくさんのヒントと勇気をもらいました。その後はご参加くださった生産者さんの即売会もあり、大いに盛り上がりました。ご参加くださったみなさま、ありがとうございました。

次期総代のご案内

現総代の任期は2025年9月30日までとなります。

次期(2025年10月1日～2026年9月30日)も総代として引き続きお力をお貸しいただけますようお願い致します。

ぜひお友だち(7/6以前から組合員である方)もお誘いください。

現総代の方も、改めて立候補いただく必要があります。

下記、QRコードから入力フォームに記入・送信してください。または下記にご記入の上、切り取ってご提出ください。

生活協同組合コープ自然派奈良 選挙管理委員会 御中

総代立候補届

定款第45条、選挙規約第6条にもとづき総代に立候補します。

総代選挙規約第6条 被選挙権を有する全ての組合員は、自由に立候補し、又は被選挙権を有する組合員の中から候補者を推薦することができる。

氏 名

お住まいの市町村

※立候補届はOCR用紙と一緒にセロテープ等で留め、カタログと混ざらないようにご提出下さい。

締切:9/26(金)



第23回通常総代会にお寄せいただいた主なご意見への回答

◆第1号議案

Q1. 現在びんのリユースが「菜食健美」のびんだけになっている理由を教えてください。

A1. びん牛乳は生産者である飛騨酪農の廃業により供給終了となりました。醤油のびんについては、これまでリユースを実施してくれていたヤマヒサの工場において、排水規制が厳しくなったことにより洗浄リユースが難しくなり休止中です。案内が不十分で申し訳ありませんでした。今年度から「万能つゆ」のびんがリユースびんになり再使用がスタートします。引き続き「びん再使用ネットワーク」とも情報交換しながら、また生産者とも協議しながら、リユースを拡大していけるよう取り組んでいきます。

Q2. 木津川市で組合員活動をしようと思ったが、木津川市にはコープ自然派京都の組合員とコープ自然派奈良の組合員がおり活動がしにくかった。コープ自然派京都やコープ自然派おおさかと協議し、県境での組合員活動について改善策を講じてほしいです。

A2. 連携を模索していきます。

Q3. 配送をより丁寧にするのを運営強化に盛り込んでほしいです。

A3. ご迷惑をおかけし申し訳ありません。配送含め、業務全体の品質向上を目指して取り組んでいきます。

◆第2号議案

Q4. オレンジコープとの事業提携嬉しく思います。

A4. 応援のメッセージありがとうございます。福祉はまだこれから研究の段階ですが、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。

Q5. 子育て世帯への活動理解を進める取り組みは、具体的にどのようなことを考えていますか。

A5. 子育て世帯に限ることではないかもしれませんが、生協について理解し、創業世代の思いを継承するために、継続した学習の機会を設けていきます。

Q6. 2025年度はチームが減ったと感じていますが、チーム活動とボードやミーティングが連携し活性化すべきではないでしょうか。

A6. 自主的な活動であるチームや地区くらすの活動を広げていくとともに、運営委員を募りミーティングで活動できる体制をつくりまします。組合員が生協に関わる方法を多角化していけるよう、運営体制を見直していきます。

Q7. イベントを加入獲得の機会にする工夫をしませんか。

A7. イベントには組合員でなくても参加できますので、その際に加入のお誘いはもちろんしていきます。ただ、組合員活動は本来、組合員の学びの場です。その軸を守りつつ、多角的な意義を持つ場にできればと思います。

Q8. イベント申し込みをWEBフォームにする、もっとイベントを開催しやすくするなど、改善の予定はありますか。

A8. イベント申し込みのWEBフォーム化は現在事業連合にてシステム開発中です。いましばらくお待ちください。

Q9. ハラスメントの予防と対策は行っていますか。

A9. 対処法の設定や相談窓口の設置、研修の開催を行っています。

Q10. ペットボトルの使用を制限し、「さらつや番茶」「オーガニックスポーツドリンク」「米油」「ミネラルウォーター」のみ許容している理由を説明してください。

A10. ペットボトルについては内分泌かく乱物質やマイクロプラスチック、ゴミ問題など環境や健康に懸念があり、コープ自然派では原則として取り扱い不可としています。しかし、国内農業の振興や子どもの健康、防災などの観点から、上記4点のみ連合理事会で確認の上取り扱いを許容しています。コープ自然派の環境対策はまだまだ不十分だと認識し、取り組みを一步一步進めていますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

Q11. 「リサイクル委員会」や「リサイクル推進室」があるが、リサイクルよりリデュース（減らす）やリユース（再利用）が重要ではないでしょうか。

A11. 名称は「リサイクル」ですが、リデュースやリユースも含め包括的な視点でより環境負荷低減を目指して活動しています。

Q12. プラ包材の使用量も載せてください。また、現場に過度に負担がかからないよう組合員の協力を促すことに賛成です。

A12. プラ包材すべてとなると膨大すぎて全量の把握が難しいのが現状ですが、環境ビジョンに沿って一歩ずつ進めていきます。

Q13. コープ自然派の米政策について「これまで培ってきた関係を活かしきれなかった」とはどのような状況だったのでしょうか。

A13. 生産者を支えてきたつもりでしたが、生産者はそう捉えてくださっていなかったということがありました。改めて認識を共有し、関係性を再構築していきたいと思っています。

◆その他

Q14. 以前バナナを購入したらレインフォレストアライアンス認証のマークがついていましたが、レインフォレストアライアンス認証は信用できません。

A14. 批判があることは承知しており、今後情報の検証を含め対応していきます。現在はレインフォレストアライアンスマークのついたバナナは取り扱っておりません。

Q15. 保冷箱の異臭や保冷材の汚れがあり不快です。

A15. 点検・洗浄に漏れがないよう、対応を強化します。

Q16. 議案書の内容が素晴らしいので、総代以外の組合員もアクセスできる方法はないでしょうか。

A16. 希望者にはお渡しできますので、まほろば元気通信で案内します。

(正誤表) 総代会議案書に記載間違いがありました。
以下、お詫びして訂正いたします。

P52 略歴

(誤) 西澤亜希子 2012年 → (正) 2017年

(誤) 弓場曜子 新任 総代 → (正) 弓場曜子 新任

P91 3/9『人生フルーツ』映画上映会 参加人数

(誤) 10名 → (正) 51名